

# 広島県感染症発生動向月報

[広島県感染症予防研究調査会]  
(平成18年7月解析分)

## 1 疾患別定点情報

定点把握(週報)五類感染症

平成18年6月分(平成18年5月29日~7月2日:5週間分)

疾患No	疾患名	月間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	月間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	315	0.55	0.08	▲	12	ヘルパンギーナ	650	1.81	2.08	▲
2	RSウイルス感染症	12	0.03	-	◇	13	麻疹	8	0.02	0.14	
3	咽頭結膜熱	440	1.22	0.40	▲	14	流行性耳下腺炎	418	1.16	1.30	◇
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	831	2.31	1.12	▲	15	急性出血性結膜炎	1	0.01	0.03	
5	感染性胃腸炎	1,635	4.54	3.76	◇	16	流行性角結膜炎	157	1.57	1.12	◇
6	水痘	819	2.28	1.62	◇	17	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.02	
7	手足口病	99	0.28	3.30	▲	18	無菌性髄膜炎	25	0.24	0.28	▲
8	伝染性紅斑	245	0.68	0.44	▲	19	マイコプラズマ肺炎	45	0.43	0.15	▲
9	突発性発しん	271	0.75	0.87	▲	20	クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	
10	百日咳	8	0.02	0.03		21	成人麻疹	0	0.00	0.00	
11	風しん	7	0.02	0.04		「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当り)					

急増減	増減	微増減	横ばい
▲	▲	◇	◇
▼	▼	◇	
前月と比較しておおむね1:2以上の増減	前月と比較しておおむね1:1.5~2の増減	前月と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	殆ど増減なし(発生件数少数のものを含む)

定点について

定点情報は、定点把握対象の五類感染症(週報対象21疾患、月報対象7疾患)について、県内178の定点医療機関からの報告を集計して作成しています。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD 定点	基幹定点	合計
対象疾患No.	1	1~14	15, 16	22~25	17~21, 26~28	
定点数	43	72	19	23	21	178

定点把握(月報)五類感染症

平成18年6月分(6月1日~6月30日)

疾患No	疾患名	月間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	月間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
22	性器クラミジア感染症	47	2.04	2.14	◇	26	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	114	5.43	5.60	◇
23	性器ヘルペスウイルス感染症	15	0.65	0.53	◇	27	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	28	1.33	3.16	◇
24	尖圭コンジローマ	13	0.57	0.52	◇	28	薬剤耐性緑膿菌感染症	4	0.19	0.35	
25	淋菌感染症	16	0.70	0.81	▲	「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当り)					

咽頭結膜熱	急増(5月180件 6月440件)	ヘルパンギーナ	急増(5月52件 6月650件)
手足口病	急増(5月25件 6月99件)	無菌性髄膜炎	急増(5月5件 6月25件)
伝染性紅斑	急増(5月101件 6月245件)	マイコプラズマ肺炎	急増(5月18件 6月45件)

## 2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

一類感染症	発生なし
二類感染症	発生なし
三類感染症	10件発生【腸管出血性大腸菌感染症(0157)9件[広島市保健所管内1件, 尾三地域保健所管内6件, 備北地域地域保健所管内2件] 腸管出血性大腸菌感染症(0103)1件[尾三地域保健所管内]】
四類感染症	2件発生【レジオネラ症1件(呉市保健所管内), 日本紅斑熱1件(福山地域保健所管内)】
全数把握五類感染症	6件発生【破傷風1件(福山市保健所管内), 急性脳炎1件(広島市保健所管内) ウイルス性肝炎(B型)1件(尾三地域保健所管内) 後天性免疫不全症候群3件(広島市保健所管内1件, 福山市保健所管内2件)】

## 3 一般情報

### 腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌の好発時期は夏期で、広島県においても、7月から8月にかけて多く発生しており、注意が必要な時期です。

人や動物の腸管内にいる大腸菌の中には病原性を持つものがあり、ペロ毒素を持つ腸管出血性大腸菌ではO157が代表的です。そのほか、O26, O111なども見られます。O157はもともと牛の大腸に生息しており、これらの腸内容物等に汚染された食品や、水を介し経口的に感染します。更に、感染菌量が数十個～約百個と少ないため、患者や保菌者の便からの二次感染もしばしば起こります。

#### 症状

2～9日の潜伏期間の後に、軽度の発熱、腹痛や水溶性の下痢を起し、後に血便となることもあります。重症例では、鮮血便を多量頻回に排泄することがあります。

発症後1週間ごろ溶血性尿毒症症候群(HUS)が続発し、重篤例では痙攣、昏睡に陥り、死に至ることがある。

#### 予防方法

次のことに留意し、感染予防を図ってください。

- ・ 感染経路は経口のため、食品の衛生的な取扱い、調理時の手指、器具の洗浄消毒が必要です。
- ・ 水道水の使用が有効です。井戸水を使用する場合は、塩素消毒を行ってください。食品は中心部まで75℃、1分以上、十分加熱調理してください。
- ・ 食事の前やトイレの後など、手指の洗浄・消毒を徹底して行ってください。
- ・ 入浴や簡易プールでも感染することがあります。日頃から浴槽に入る前は、よく体を洗ってください。

### 咽頭結膜熱(プール熱)

県内で咽頭結膜熱の患者発生が高い水準で推移しています。

全国的にも過去10年間の同時期の報告件数と比べ増加しており、厚生労働省は注意を呼びかけています。

咽頭結膜熱は発熱、咽頭炎、眼症状を主とする小児の急性ウイルス性感症で、プールでの感染が多く見られることからプール熱とも呼ばれています。

好発年齢	学童, 生徒
好発時期	通常夏期に大きな流行が見られます。
病原体	アデノウイルス
潜伏期間	潜伏期間 5～9日
感染経路	感染経路 通常は患者からの飛沫感染が主であるが、経結膜や経口的な感染も考えられます。
症状	発熱で発症し、頭痛, 食欲不振, 全身倦怠感とともに、咽頭炎による咽頭痛, 結膜炎を伴います。結膜充血, 眼痛, 流涙等の症状が3～8日程度続きます。
予防方法	流水で石鹸を使い手洗いを十分に行い、うがいを励行してください。また、感染者との密接な接触を避けてください。 プールから上がったときはシャワーを浴び、タオルは共用しないでください。
その他	学校保健法で第2種伝染病に指定されており、主な症状が消失した後2日を経過するまで出席停止とされています。(症状により感染のおそれがないと認められる場合は除きます。)

麻しん及び風しんの定期予防接種対象者及び使用ワクチン変更の概要 (H18.6.2施行令改正分)

麻しん、風しんの予防接種に関する2回接種の有効性・安全性が確認されたため、次のようになります。

2回接種になります。  
麻しん風しん混合ワクチン(MR)に加えて、麻しん又は風しんの単抗原ワクチンも接種できるようになります。

【1期：生後12～24か月未満】 目的：免疫を獲得する

対 象	対象者変更前 (～H18.6.1)	対象者変更後 (H18.6.2～)
麻しん風しんの罹患歴、接種歴なし	MR	MRを接種勧奨(麻しんワクチン、風しんワクチンの接種も可能)
麻しん罹患歴あり又は麻しんワクチン接種歴あり	定期外	風しんワクチン
風しん罹患歴あり又は風しんワクチン接種歴あり	定期外	麻しんワクチン
麻しん風しん両方接種歴あり	定期外	定期外
麻しん風しん両方罹患歴あり	定期外	定期外

定期外：定期予防接種の対象とならないの意

【2期：小学校就学前の1年間】 目的：第1期の予防接種によって免疫の獲得が不十分な者に免疫を付与する  
第1期接種後、期間の経過に伴い免疫が低下した者に、免疫の強化を行う

対 象	対象者変更前 (～H18.6.1)	対象者変更後 (H18.6.2～)
麻しん風しん罹患歴なし		MRを接種勧奨(麻しんワクチン、風しんワクチンの接種も可能)
麻しん風しん単抗原ワクチン接種歴あり	定期外	
麻しん単抗原ワクチン接種歴あり	定期外	
風しん単抗原ワクチン接種歴あり	定期外	
麻しん風しん単抗原ワクチン接種歴なし MRワクチン接種歴あり	MR MR	
麻しん罹患歴あり	定期外	風しんワクチン
風しん罹患歴あり	定期外	麻しんワクチン
麻しん風しん両方罹患歴あり	定期外	定期外

【留意点】

麻しんや風しんは乳幼児期早期にかかってしまうことが多いため、麻しんと風しん1期の予防接種は、お母さんからの免疫がなくなる生後12月以降なるべく早期に接種しましょう。

来年度、小学校に入学するお子さんは、小学校入学前までに、麻しんと風しん2期の予防接種を受けましょう。

既に麻しんや風しんに罹患している等、特別な場合を除いては、麻しん風しん混合ワクチン(MR)と単抗原ワクチンのいずれかを選択して接種することができますが、厚生労働省は、ワクチンを接種する際の肉体的負担軽減等の観点から、特に事情のない限り混合ワクチンの接種を勧めています。

詳細については、お住まいの市町におたずねください。